

教室の消毒について

幼児児童生徒の下校後に実施する消毒について

- ① 次亜塩素酸ナトリウムをバケツに入れて、雑巾を浸す。雑巾を固く絞って、手が触れる箇所を拭く。しばらく放置してから、拭き取り用の濡れ雑巾で拭き取る。
- ② 消毒に使用した雑巾は、ビニール袋に入れて、保健室に持ってきてください。便器を拭いた雑巾は、ビニール袋に入れて処分してください。

※手で触れる箇所・・・ドアノブ、スイッチ、手すり、ロッカー、窓枠、窓の鍵、教卓、机、黒板消し、水道の取っ手、ハンドソープの容器、トイレトーパーホルダー、便器洗浄レバー、便座、便器のふた など

※次亜塩素酸ナトリウム、雑巾、バケツ、ビニール袋は保健室と高職員室に準備してあります。

※次亜塩素酸ナトリウムを使用する際は、手袋(家事用)を使用してください。

感染予防のために、消毒に使用する手袋は個人で準備をお願いします。

※必ず換気をしながら消毒を行ってください。

※金属部分を消毒すると、腐食しますので、注意してください。

授業終了後に行う消毒について。

- ① 授業が終了したら、教卓や黒板など先生方が触れたところとドアノブに除菌水を吹きかけて、ペーパータオルで拭き取ってください。
- ② 使用したペーパータオルは、不衛生ゴミとして処分してください。